



平成30年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年7月31日

上場会社名 株式会社PLANT

上場取引所 東

コード番号 7646 URL <http://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ッ田 佳史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼管理本部長 (氏名) 松田 恭和

TEL 0776-72-0300

四半期報告書提出予定日 平成30年8月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の業績(平成29年9月21日～平成30年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	65,497	2.0	804	27.2	846	28.0	2,634	227.8
29年9月期第3四半期	64,238	1.6	1,105	35.7	1,176	32.2	803	23.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	325.70	
29年9月期第3四半期	100.00	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	38,236	17,724	46.4
29年9月期	37,540	15,417	41.1

(参考)自己資本 30年9月期第3四半期 17,724百万円 29年9月期 15,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		20.00		20.00	40.00
30年9月期		20.00			
30年9月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の業績予想(平成29年9月21日～平成30年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,500	2.9	1,350	2.6	1,450	2.0	2,900	1,301.8	358.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期3Q	8,090,000 株	29年9月期	8,090,000 株
期末自己株式数	30年9月期3Q	242 株	29年9月期	197 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期3Q	8,089,774 株	29年9月期3Q	8,038,229 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記述されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績の予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、穏やかな景気の回復基調が続きましたが、米国、中国をはじめとする主要国の経済政策の行方や今後の消費税率の引き上げ等による影響等、依然として先行きに不透明感が続く状況で推移致しました。

小売業界におきましては、ネット通販の拡大をはじめドラッグストアやディスカウントストアなどが業態の垣根を越えた出店やリニューアルにより競争を激化させており、経営環境としては非常に厳しい状況が続いています。

また、2月には北陸地方を中心に37年ぶりの豪雪に見舞われ、売上、来店客数に大きく影響が及んだほか、除雪費用等、予期せぬ経費の支出が発生いたしました。

このような状況のもと、当社では中長期経営方針である「スーパーセンター業態の社会的認知の実現」を遂行すべく、「企業規模拡大」「店舗運営力向上」「商品力向上」の3つの成長戦略を掲げ取り組みを行っております。

当第3四半期累計期間においては、「企業規模拡大」として昨年10月に島根県初となる斐川店を出雲市に出店し、一方6月には店舗・設備の老朽化により鯖江店を閉店、当社店舗は合計13府県23店舗となりました。「商品力向上」といたしましては、川北店で当社初となる直営のハンバーガー・サンドイッチコーナーを新設いたしました。

また、当社は、福島第一原子力発電所の事故により発生した汚染土等を保管するための中間貯蔵施設整備事業を行う環境省からの要請に基づき、PLANT-4大熊店の建物等を譲渡する契約を平成29年10月27日に締結したことから、国より損失補償金2,786百万円、および大熊町より地権者支援事業給付金47百万円を受け取りました。PLANT-4大熊店の譲渡に伴い、当社は同店舗の取り壊し義務がなくなったため、これまで負債勘定に計上していた資産除去債務160百万円の戻し入れ等と合わせて、第1四半期に特別利益3,013百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高が65,497百万円（前年同四半期比2.0%増）、売上総利益は12,941百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益は804百万円（前年同四半期比27.2%減）、経常利益は846百万円（前年同四半期比28.0%減）及び四半期純利益は2,634百万円（前年同四半期比227.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ696百万円増加し、38,236百万円となりました。これは主に商品が620百万円増加、建物が685百万円増加、現金及び預金が437百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ1,610百万円減少し、20,512百万円となりました。これは主に借入金が2,093百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ2,306百万円増加し、17,724百万円となりました。これは主に四半期純利益が2,634百万円となり、剰余金の配当が323百万円となったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で平成30年4月27日公表の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年9月20日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,562	8,125
売掛金	397	414
商品	7,045	7,666
その他	852	729
流動資産合計	16,857	16,935
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,914	7,599
土地	5,327	5,327
その他(純額)	2,660	2,701
有形固定資産合計	14,902	15,628
無形固定資産	1,178	1,208
投資その他の資産	4,601	4,464
固定資産合計	20,682	21,301
資産合計	37,540	38,236
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,946	6,086
電子記録債務	1,333	1,416
1年内返済予定の長期借入金	4,727	402
未払法人税等	211	1,083
賞与引当金	504	626
その他	2,921	2,070
流動負債合計	15,643	11,686
固定負債		
長期借入金	1,092	3,323
退職給付引当金	1,392	1,446
資産除去債務	2,363	2,358
その他	1,631	1,698
固定負債合計	6,479	8,826
負債合計	22,123	20,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,425	1,425
資本剰余金	1,585	1,585
利益剰余金	12,403	14,714
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,414	17,725
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3	△1
評価・換算差額等合計	3	△1
純資産合計	15,417	17,724
負債純資産合計	37,540	38,236

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年9月21日 至平成29年6月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年9月21日 至平成30年6月20日)
売上高	64,238	65,497
売上原価	51,458	52,555
売上総利益	12,779	12,941
販売費及び一般管理費	11,674	12,137
営業利益	1,105	804
営業外収益		
受取手数料	80	91
助成金収入	46	49
その他	40	54
営業外収益合計	166	195
営業外費用		
支払利息	82	63
シンジケートローン手数料	—	72
その他	13	17
営業外費用合計	96	153
経常利益	1,176	846
特別利益		
受取損害賠償金	8	58
固定資産売却益	14	—
受取補償金	—	2,816
資産除去債務戻入益	—	160
特別利益合計	23	3,035
税引前四半期純利益	1,199	3,882
法人税、住民税及び事業税	501	1,285
法人税等調整額	△105	△38
法人税等合計	396	1,247
四半期純利益	803	2,634

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。